

■平成 30 年 7 月豪雨災害 災害救護活動について（その 1） ■（三原赤十字病院）

三原市からの派遣依頼により、7月17日（火）、本郷・船木地区の避難所アセスメントに感染管理認定看護師を派遣しました。

被災地においては、手を洗う水が不足していたり、食品の適切な管理が難しいところから、食中毒・消化器感染症が発生したり、破傷風、レジオネラなどの感染症の発生が懸念されます。

今回のアセスメントでは、感染管理認定看護師の専門的な視点から、避難所の感染対策の現状把握と、トイレ清掃・アルコール手指消毒剤を用いた手洗い方法の説明等を実施しました。

